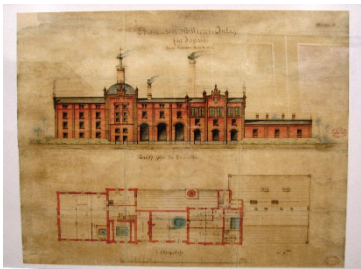
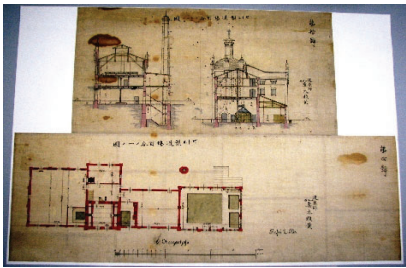


ビール製造工業化のさきがけ

登録番号	第 00046 号		
登録年月日	2010（平成22）年10月6日	登録区分	第二種（単一又は極めて少量生産されたもの）
名 称 (型式等)	【 大阪麦酒醸造所の図面とビール製造機器 】 (1) 大阪麦酒吹田醸造所基本設計図（46枚） (2) 大阪麦酒吹田村醸造所実施設計図（6枚） (3) 麦芽粉碎機（2本ローラー型） (4) 木製貯蔵樽		
所 在 地	(1) (2) 東京都墨田区 アサヒグループジャパン株式会社 本社 (3) (4) 大阪府吹田市 アサヒビール株式会社 吹田工場		
所 有 者 (管理者)	アサヒグループジャパン株式会社		
製 作 者 (社)	(1) (3) ゲルマニア機械製作所（ドイツ） (2) 妻木頼黄 (4) D.BODENHEIM FASS FABRIK		
製 作 年	(1) 1890年 (2) 1890年 (3) 1890年 (4) 1890～1891年		
初 出 年			
選定理由	ビール産業興隆期の醸造所設計図ならびに製造機器である。大阪麦酒は、それまでの個人事業的なビール製造所が乱立する中から、大資本による近代的なビール製造会社として誕生した企業の一つで、ドイツからの技術導入を図り、「アサヒビール」銘柄のビールを製造した。本資料はドイツで設計された醸造所基本設計図、明治期を代表する日本人建築家・妻木頼黄が設計した実施設計図、原料の麦芽をローラーで粉碎する粉碎機、醗酵したビールを貯蔵する木製樽であり、近代的な産業としてビール産業が確立する最初期の製造機器で現存が確認された唯一のものとして貴重である。		
登録基準	ニーイ （国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）		

公開・非公開	非公開		
写 真	 (1) 大阪麦酒吹田醸造所基本設計図  (3) 麦芽粉碎機  (2) 大阪麦酒吹田村醸造所実施設計図  (4) 木製貯蔵樽		
その他参考となるべき事項			